

料金後納
郵便

ゆうメール

HOKURIKU UNIVERSITY

NEWS LETTER



北陸大学卒業生へのニュースレター
2023 August

Vol.33

2023年、新校舎4号棟完成。



MESSAGE

「学生の成長力No.1の教育」を目指す北陸大学。

HOKURIKU
UNIV.

学校法人 北陸大学 理事長・学長

小倉 勤 OGURA
Tsutomu

拝啓

厳暑の候、卒業生の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。2023年5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法上の2類から5類へ見直されました。3年以上の間、教育活動や社会生活の制限により、学生や教職員の大学生活が影響を受けました。大学での教育に、人と人の対面でのコミュニケーションがこれほど重要であると認識させられたことはありませんでした。現在、キャンパスはコロナ以前の賑わいを取り戻していますが、その一方で未だ、新型コロナウイルス感染症や社会情勢の不安定化、地震や豪雨による被災により、少なからず社会活動に影響が出て不安な日々をお過ごしになられている方もいらっしゃるかと存じます。そうした同窓生の皆様方におかれましては、謹んでお見舞い申し上げます。

北陸大学では、2023年3月15日に、ご家族や教職員が参列し卒業生の皆さんと共に人生の重要な節目となる卒業式を執り行い、541名が北陸大学を卒業しました。巣立った卒業生は、北陸大学同窓会の一員として皆様方と共に活躍頂けると確信しています。

2023年4月から医療保健学部、に、人生100年時代を支える理学療法士の育成を目指す理学療法学科を新設しました。Topicsの章で新校舎4号棟をご紹介しますが、最先端の研究拠点として、企業等が開発した先端的な機器や技術を実証し医療に貢献する健康未来社会実装センターを開設しました。

本学の使命・目的である「健康社会の実現」のための人材育成に加え、最先端のリハビリテーションや介護支援の実用化を目指す新たな試みがスタートしています。さらに、2024年4月から、経済経営学部マネジメント学科に新たに経済学科を新設し2学科体制とします。経済学科では、デジタル革新により進歩した超スマート社会(Society5.0)時代に求められる持続可能な社会を生き抜くため、データサイエンス・AI教育を学び種々の問題解決能力を育成する教育を実施します。2025年の創立50周年に向けて、北陸大学は、薬学部、医療保健学部、経済経営学部、国際コミュニケーション学部の4学部7学科の総合大学として着実に発展しています。

来る創立50周年を迎えるにあたり、今一度創設時の原点に立ち戻り、学生第一の大学として、『学生の成長力No.1の教育』を実践します。これまでも、これからも。』をスローガンに学長として同窓生一同、本学関係者の皆様方と共に母校の益々の発展に邁進する所存であります。同窓生の皆様のご支援をお願い致します。

結びに、同窓生の皆様のご活躍とご健勝をお祈り申し上げ、ニュースレターのご挨拶とさせていただきます。

敬具

2025年 北陸大学は創立50周年を迎えます

「学生の成長力 No.1 の教育」を実践します。これまでも、これからも

「学生の成長力No.1の教育」を実践すること。

それは時代や社会が変化しても、北陸大学が常に追い求める不変のテーマです。

自ら学び、考え、判断し、行動する力を育み、一人一人が「成長できた」と自信をもって卒業する。

そんな学生こそが、1年先さえ予測できない混沌とした現在を力強く生き、

未来を切り開いていけると信じています。

これまでの50年を振り返る節目の今、これからの50年を見据え、

「チーム北陸大学」一丸となってさらなる高みを目指して取り組みます。



LogoMark

創立50周年記念ロゴマーク

このロゴマークは、金沢の伝統工芸である加賀手毬をモチーフに、北陸大学のコミュニケーションマークとして使用している『I+(アイ・プラス)』『I(私)に力を+(プラス)する教育』の『I+(プラス)』をアクセントとして取り入れながら、建学の精神・教育理念である「自然を愛し 生命を尊び 真理を究める人間の形成」を基に、人間と自然との調和、自然界にあふれる生命の多様性をイメージしてデザインしました。創立以来50年の間に卒業した全ての卒業生が様々な付加価値を身に付けて社会で活躍する様子と、これから「成長力No.1の教育」を受ける学生が、多様な社会の様々な分野で活躍する様子を、スクールカラーの緑の濃さで表現しています。

Website

北陸大学創立50周年記念特設サイト

創立50周年に向けて、その機運を盛り上げるため、6月8日に「北陸大学創立50周年記念特設サイト」を開設しました。コンテンツとして、理事長・学長挨拶をはじめ、創立50周年記念ロゴマークや大学の50年間の歩みをご紹介しますページを設けているほか、「輝く卒業生たち」として、50周年に合わせて、計50人の卒業生の活躍の様子を2025年度までの3年間をかけて紹介します。

▶特設サイトにアクセスする

www.hokuriku-u.ac.jp/about/fifty/



輝く卒業生 スペシャルインタビュー

さまざまな分野で活躍する卒業生をインタビューしました。当時の事を振り返りながら、母校への思いを語ってくれました。



北陸大学創立50周年記念事業募金開始

2023年6月から2026年3月までの期間、創立50周年記念事業募金として、寄付金の募集を行っております。

「募金趣意書」を同封させていただきますので、ご高覧ください。

キャンパス施設整備事業

学生への修学支援事業

教員の研究支援事業

教養別館整備事業

SPECIAL TOPICS



医療保健学部 理学療法学科開設

理学療法の知識と技術をもって、高度化・多様化する社会の課題解決と発展に貢献し、世代の健康に優しく寄り添える理学療法士を育成します。

2023年 太陽が丘4号棟完成

理学療法を学ぶ新校舎4号棟には、ヒトを対象とした臨床的、基礎的研究のほか、遺伝子、細胞レベルでの基礎研究も行える「ライフサイエンス研究機器室」、先進的ロボットや遠隔地との通信システムを活用する「実験研究室」、最先端の計測

機器や運動機器を備えた「運動学・理学療法評価学実習室」、有名スポーツ選手も使用している物理療法機器を備えた「物理療法学実習室」を完備。理学療法に関わる先端的研究を実践するための充実した学修環境が整っています。

Message

大工谷 新一

理学療法学科学科長 医療保健学部教授 学長補佐
公益社団法人日本理学療法士協会 副会長

理学療法士は、様々な病気やケガ、障害により、日常生活に支障を来した方を治療し、支え、改善し、生活を共に再設計する医療専門職です。病院や施設、地域で病気やケガ、障害のある方に関わるだけでなく、障害や病気の予防、健康維持・増進の領域でも活躍が期待されています。科学的根拠と論理的思考に基づいて、身体の支障を最も早く解決する方法を見極め、実践する理学療法士の能力は、AI(人工知能)研究者をはじめ広く社会から評価され、ロボット工学の分野でも注目されています。一方で、理学療法士が患者さんに関わる場面では、対人関係や信頼関係が重要であり、その関係構築や実際に対応する場の「空気」はAIには作ることができないとも言われています。理学療法学科では、多様な分野で経験を積んだ実務家教員が、これからの理学療法士に求められる確かな知識・技術・マインドを教育し、本学の使命とする「健康社会の実現」に向けて全世代の人々に優しく寄り添える理学療法士を養成します。

地方創生

地域の魅力を掘り起こし、活力ある地域をつくる

SDGs×経済学

持続可能な社会を考え、課題解決に取り組む

キャリアデザイン

これからの自分の生き方を自律的にデザインする

データサイエンス・AI教育

ビッグデータ時代を生きるデータリテラシーを育成

アントレプレナーシップ

新たな価値を生み出す起業家マインドを学ぶ

ファシリテーション

組織やチームを活性化させ創造性を引き出す

グローバルガバナンス

国境を越える課題の解決をみんなで考える



2024年4月

経済経営学部

経済学科新設

経済経営学部は、2学科体制に進化します。

未来を変えることができるのは、人間の「想像」と「創造」だ。

■ 新たな価値を創造できる人材を養成

現代社会の多岐にわたる課題に対して、経済学の理論は、課題の中心をみつめ、解決するための有効なアプローチです。経済学科では持続可能な社会を実現するために経済学の視点と異分野のテーマを融合した学びを展開し、これからの社会に新たな価値を生み出す力を養います。

■ 活躍のフィールド

経済学科での学びを通じて養われる、専門知識とデータリテラシー、情報収集能力、倫理的思考力、プレゼンテーション力、課題解決力、協働力などどのような分野に進んでも役立つスキルと言えます。卒業後は民間企業をはじめ地方自治体、警察・消防など、幅広い分野での活躍が期待されます。

企業 金融機関 地方自治体 警察・消防 NPO・NGO 大学院

など

卒業式・入学式

2022年度卒業式及び2023年度入学式は、新型コロナウイルス感染症による入場制限を緩和し、学生のご家族や教職員にもご来場いただき、松雲記念講堂で実施しました。式典当日は、ご家族や友人と一緒に記念写真を撮影する姿があちこちで見られ、コロナ渦以前の賑わいが戻った学内は笑顔であふれていました。



2022年度卒業証書・学位記授与式(2023年3月15日挙行政)



2023年度入学宣誓式(2023年4月3日挙行政)

THE世界大学ランキング日本版2022「国際性」部門 7年連続北陸地区大学第1位

タイムズ・ハイヤー・エデュケーション (THE) が発表した「THE 世界大学ランキング日本版2022」は、日本の大学における「教育力」の高さを国内外に伝えるランキングです。本学は「国際性」の分野で7年連続北陸私学No.1の評価を受けました。



北陸3県私学の主な順位

国際性部門	教育充実度部門	総合ランキング
1位 北陸大学 2位 金沢星稷大学 3位 福井工業大学	1位 金沢工業大学 2位 北陸大学 金沢星稷大学	1位 金沢工業大学 2位 北陸大学 金沢星稷大学

7年連続
北陸私学No.1

北陸大学名誉教授称号授与式を挙行政

北陸大学名誉教授称号授与式が7月3日に太陽が丘キャンパスで行われ、今年3月に退職された村田慶史氏(元薬学部長・教授)に北陸大学名誉教授の称号が授与されました。

授与式では、小倉勤理事・学長より名誉教授記が手渡され、永年にわたる教育研究の功績に対し、感謝の言葉が述べられました。

これに対し、村田名誉教授からは、大学に対する感謝の念が述べられました。



海外留学・研修プログラム

新型コロナウイルス感染症の状況の変化に伴い、2023年2月にはグローバルプログラムのカンボジア研修、及び新たに協定を締結したカリフォルニア州立大学ロングビーチ校にて、国際コミュニケーション学部生対象のアメリカ研修の実施を再開し、両プログラム合わせて25名が現地で学びました。

2023年度については、英語圏に加え中国への留学、夏休み期間中に全学部生を対象とした中国研修等の実施を予定しており、約120名の学生が海外へ向かう予定です。海外留学・研修プログラムを通じて、学生の皆さんが世界に目を向け、実り多い経験をされることを願っています！



アメリカ研修



カンボジア研修

2023年度Iプラス・プロジェクト(学生地域連携プロジェクト)スタート

地域課題の解決と社会貢献活動に取り組む学生団体の自主的な活動に対し、必要な経費等を支援するため昨年度新設された「Iプラス・プロジェクト」が今年度も始動しました。6月に太陽が丘キャンパスで行われた書類及びプレゼン審査、最終審査の結果、3団体が採択となりました。

3団体のうち、学生防災部RISING SUNは昨年度から継続したプロジェクトになります。今後は、10月下旬に中間報告、3月初旬に成果報告会を行う予定です。本プロジェクトは、学内では経験することができない多くの出会いと新しい発見があります。3団体の活動成果に期待が集まっています。

採択一覧

団体名	活動テーマ
SHARE THE HAPPY	レモネードを通じて地域の人に小児がんについて知ってもらおう！
ひだまりのわ	子ども食堂を通じて地域を活性化させる
学生防災部RISING SUN	防災に関する知識を地域に広げる！



スポーツ強化クラブ全国大会結果報告

卓球部

全日本大学総合卓球選手権大会
団体の部(通称インカレ)出場



2023年5月12日から14日まで、新潟市西総合スポーツセンターで開催された第70回春季北信越学生卓球選手権大会 兼第92回全日本大学総合卓球選手権大会北信越地区予選において、団体戦で3連覇を果たし、インカレ団体の部への出場を果たしました。

7月13日から16日まで、神奈川県横浜武道館で開催された、第92回全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部(インカレ)では、岡山大学に勝利したが、関東リーグ1部在籍の日本体育大学に大激戦の末敗退し、昨年に続く全国ベスト16入りは果たせませんでしたが、地方からの意地を見せた試合となりました。

大会結果成績	
予選リーグ	対 岡山大学(3-0) 対 日本体育大学(2-3) ※予選2位で決勝トーナメント進出
決勝 トーナメント	1回戦 対 朝日大学(0-3) ※全国ベスト32入り

男子サッカー部



天皇杯出場
男子サッカー部が第52回石川県サッカー選手権大会兼天皇杯JFA第103回全日本サッカー選手権大会石川県代表決定戦で優勝し、天皇杯本大会に2年連続6回目の出場をしました。本大会1回戦ではJ3所属のカターレ富山を相手に後半に1点を返すも1-2の敗戦となりました。

2023年5月5日	石川県代表決定戦(対 金沢学院大学)	2-0
2023年5月21日	天皇杯1回戦 (対 カターレ富山 [J3])	1-2

インカレ出場

男子サッカー部が2022年度第71回全日本大学サッカー選手権大会(通称:インカレ)に北信越地区第2代表として出場しました。本大会1回戦では四国代表の高松大学と対戦し、点の取り合いの上、2-3での敗戦となりました。

2022年12月8日	インカレ1回戦(対 高松大学)	2-3
------------	-----------------	-----

バスケットボール部



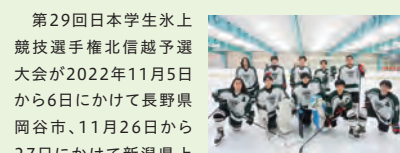
インカレアベック出場

第56回北信越大学バスケットボール選手権大会兼インカレ予選が、2022年10月20日から23日まで新潟県上越市で行われ、男子バスケットボール部が2年ぶり2度目の優勝、また、女子バスケットボール部も準優勝し、男子は2年ぶり2回目、女子は6年連続6回目のインカレ出場を果たしました。第74回全日本大学バスケットボール選手権大会(インカレ)では、男子が予選リーグにおいて、九州産業大学戦を59-81で落としたものの、広島大学戦では意地を見せ、87-71でインカレ初勝利を飾りました。女子が予選リーグにおいて、大阪体育大学戦は37-80で敗れましたが、日本福祉大学との対戦では65-63で接戦をものに、インカレ初勝利を飾りました。



アイスホッケー部

アイスホッケー部が日本学生氷上競技選手権大会(インカレ)に27年連続出場



第29回日本学生氷上競技選手権北信越予選大会が2022年11月5日から6日にかけて長野県岡谷市、11月26日から27日にかけて新潟県上越市にて開催され、5戦全勝で優勝しました。12月20日から12月25日に東京都にて開催された第95回日本学生氷上競技選手権大会に北信越代表として27年連続出場し、1回戦は立教大学と対戦しましたが、2対4で惜しくも敗れ、2年連続のベスト16進出とはなりませんでした。

柔道部



2022年10月15日-16日
全日本学生柔道体重別団体優勝大会(ベコム総合体育館・尼崎市)
1回戦 対 桐蔭横浜大学 1対4で敗退

2023年6月24日-25日
全日本学生柔道優勝大会(日本武道館・東京都)
1回戦 対 清和大学 0対3で敗退

北陸大学健康未来社会実装センター 開設

本年4月の医療保健学部理学療法学科の新設に合わせ、新たな全学組織として「健康未来社会実装センター」(英語名称:Innovation of Healthcare Center、略称:IoH(アイ・オー・エイチ)センター)を開設しました。センター長には、大畑光司医療保健学部教授が就き、「健康社会の実現に向けた技術開発の促進のためのインフラ整備」を目標として、企業等が開発した機器や技術の実証を目指します。

同センターは、「臨床施設」「研究施設」「教育施設」の3つの機能を有し、自治体や企業・団体との協働でその役割を果たすことにより、リハビリテーション、介護支援等に関する新規技術の事業化、開発、検証に取り組みます。

「リハビリテーション・介護ロボット実演会」を開催

5月19日(金)に、健康未来社会実装センター(IoHセンター)が、本学との連携協定自治体である輪島市及び加賀市で「リハビリテーション・ロボット実演会」を開催しました。

輪島市は輪島市民病院にて、加賀市は加賀市役所別館にて行い、多くの医療・福祉関係者に歩行支援ロボットや介護ロボットを実験していただくことができました。

今後も、各自治体と連携し、それぞれの地域が抱える課題解決に向けた取り組みを行います。



北陸大学健康長寿総合研究グループ主催 市民公開講座のご案内

北陸大学健康長寿総合研究グループは、本学の使命・目的である「健康社会の実現」に向け、2019年度より健康長寿に関する研究に特化し、自治体や企業等と連携しながら、健康寿命延伸のための科学的エビデンスの確立および社会実装を目指した研究に取り組んでいます。

今年度が活動期間最終年度となり、これまでの5年間の研究活動の集大成として、同グループ主催の公開市民講座「健康長寿の秘訣を知ろう～健康社会の実現に向けて～」を、8月26日(土)にしいのき迎賓館で開催します。皆様のお越しをお待ちしています。



薬学部・高橋達雄教授らが開発 「骨のリモデリング促進剤」が特許を取得

高橋達雄教授ら研究グループが発明した「骨のリモデリング促進剤」が、日本および米国で特許を取得しました。本研究は、薬学部生に対し行われた「アドバンスド人間教育・ステップアッププログラム※」からスタートし、文部科学省平成28年(2016年)度私立大学研究ブランディング事業、そして本学健康長寿総合研究グループでの研究を経て、特許取得を実現しました。本発明において、フラバノンおよびその配糖体が骨のリモデリングを良好に促進する作用を有し、かつ安全性が高く、骨粗鬆症または骨強度の低下の予防または改善に有用であることが見出されました。

※2011年～2013年にかけて薬学部の希望者を対象に行われた総合教育プログラム。大本教授をリーダーとして実施した医療系教育が本研究の原型となった。



2024年度 入学者選抜概要

詳しい情報はこちら



入学定員 薬学部 薬学科 60人 医療保健学部 医療技術学科 60人 理学療法学科 60人 経済経営学部 経済学科 140人 マネジメント学科 110人 国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科 60人 心理社会学科 60人

選抜区分			対象学科	出願期間	選抜日	選抜会場
総合型選抜	21世紀型医療人育成方式		薬 医 理	①エントリー期間:9/1(金)～9/28(木) ②セミナー実施日:10/7(土) ③出願資格認定日:10/16(月) ④出願期間:10/17(火)～10/24(火)		セミナー会場 金沢(本学)
	21世紀型スキル育成方式		経 マ 国 心			
	スポーツ活動評価方式	第1回	理	10/2(月)～10/12(木)	10/21(土)	金沢(本学)
		第2回	経 マ 国 心	12/1(金)～12/11(月)	12/16(土)	
		第3回		2/5(月)～2/19(月)	2/27(火)	
	課外活動評価方式		理	10/2(月)～10/12(木)	10/21(土)	
	専門学校・総合学科生評価方式		経 マ 国 心	10/2(月)～10/12(木)	10/21(土)	
	語学資格評価方式	第1回	国	10/2(月)～10/12(木)	10/21(土)	
		第2回		12/1(金)～12/11(月)	12/16(土)	
	自己推薦方式			3/1(金)～3/13(水)	随時	
指定校方式		11/1(水)～11/10(金)		11/19(日)	金沢(本学)	
学校推薦型選抜	公募方式	第1回		11/1(水)～11/10(金)	11/19(日)	【5会場】金沢(本学)・名古屋・富山・福井・長野 【3会場】金沢(本学)・富山・福井 ※1
		第2回		薬 医 理	12/1(金)～12/11(月)	12/16(土)
一般選抜	本学独自方式	A日程	経 マ 国 心	12/18(月)～1/19(金)	1/31(水)、2/1(木) 選抜日自由選択制度	【10会場】金沢(本学)・東京・名古屋・大阪・新潟・富山・福井・長野・岐阜・那覇
		B日程		2/5(月)～2/19(月)	2/27(火)	【7会場】金沢(本学)・東京・名古屋・大阪・富山・福井・長野
	大学入学共通テスト 利用方式	A日程		12/18(月)～1/26(金)	1/13(土)、1/14(日)	
		B日程		2/5(月)～2/22(木)		
		C日程		2/26(月)～3/13(木)		

※1 学校推薦型選抜の公募方式の会場は、薬学部、医療保健学部は5会場、経済経営学部、国際コミュニケーション学部は3会場となります。

2024年度 入試奨学金

両親、兄弟姉妹、配偶者が本学在学生または卒業生の場合、
入学金相当額(200,000円)を免除!

詳しい情報はこちら



S待待生 最大で修業年限の給付を受けられます。
継続条件/2年次以降、学部学科で定めたGPA以上かつ成績上位者10%以内
A待待生 入学初年度のみ給付を受けられます。
2年次以降は特別奨励金の申請が可能。
待待生継続期間中、北陸大学の他の奨学金制度との重複受給は原則不可。

薬学部 薬学科	納入 年額	通常 195万円が ▶ 50万円 S待待生なら6年間で最大870万円給付
医療保健学部 医療技術学科 理学療法学科	納入 年額	通常 150万円が ▶ 40万円 S待待生なら4年間で最大440万円給付
経済経営学部 経済学科 マネジメント学科	納入 年額	通常 100万円が ▶ 30万円 S待待生なら4年間で最大280万円給付
国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科 心理社会学科	納入 年額	通常 110万円が ▶ 35万円 S待待生なら4年間で最大300万円給付

21世紀人材育成奨学金	総合型選抜(21世紀方式)での合格者のうち、成績上位者から募集人員を上限として選考します。 ■薬学部 ■医療保健学部 20万円給付(初年度のみ) ■経済経営学部 ■国際コミュニケーション学部 10万円給付(最大4年※) ※継続条件あり
語学資格取得者奨学金	総合型選抜(語学資格評価方式)で、本学が指定する外部語学試験等の基準を満たし、対象入試に合格した者全員に給付します。 ■国際コミュニケーション学科 110万円給付(初年度のみ)

OPEN CAMPUS 2023

成長力No.1の教育を体験しよう!

8/20(日) 11/5(日)

詳しい情報はこちら



♥ 経済的理由等による学業継続が困難な学生への支援

01 北陸大学奨学金 本学独自の奨学金制度で、学資(奨学金)を支給します。

一般奨学金 (無利子貸与)

学修意欲があり、学業を確実に終了できる見込みがありながら経済的事情により学業が困難な2年次以上の学生が対象となります。

緊急奨学金 (無利子貸与)

生計維持者が失職・破産・会社の倒産・病気・死亡等及び風水害により家計が急変したため緊急に奨学金の必要が生じた学生が対象となります。

02 学費納入の延納・分納 経済的理由及び不慮の事故・災害等で学費を納付期限までに納入できない場合は、「学費延納・分納願」を提出することで、期限を延長して納付することを可能にしています。

♥ ご寄付の報告

01 「北陸大学奨学寄付金」「北陸大学研究助成金・奨励金」へのご寄付

2022年度

総額 2,777,500円

2022年度の寄付金は総額2,777,500円となりました。
寄付を賜りました方々のご芳名を掲載させていただき、感謝の意を表します。(敬称略)

〔個人〕

計 60件

酒井克彦(1996年3月法学部卒業)/高山裕基(2016年3月未来創造学部卒業)/立野千富(1980年3月薬学部卒業)/中村和彦(1987年3月薬学部卒業)/山崎典幸(1985年3月薬学部卒業)/泉洋成/稲垣亮/大島葉子/大矢茂行/岡田守弘/興村桂子/小倉勤/小田原実/加藤孝治/木下雅之/小塩佳奈子/斉藤延行/茂野瑠美/島田美由紀/清水慶久/下岡靖宜/周航/周晴/杉森公一/竹井巖/田邊良和/戸井康子/友廣和昭/中村武雄/中村佳美/西口正太郎/堀川靖子/三浦雅一/光本泰秀/南野茂/簗川昇/宮坂知英/吉田壽賀子/渡辺久恭/その他匿名26件

〔法人〕

計 18件

株式会社浦建築研究所/SMBC日興証券株式会社金沢支店/岡三証券株式会社金沢支店/株式会社柿本商会/株式会社紀伊国屋書店/株式会社グリーンメンテナンス/株式会社耕納晴耕園/三幸電設株式会社/柴電気工事株式会社/株式会社バイセル/松井建設株式会社北陸支店/株式会社宮地組/吉田道路株式会社/株式会社ライセンスアカデミー/その他匿名4件

※「北陸大学奨学寄付金」及び「北陸大学研究助成金・奨励金」は、2023年6月～2026年3月までの間、「創立50周年記念事業募金」として賜っております。詳しくは同封の趣意書をご覧ください。

02 「北陸大学新型コロナウイルス感染症緊急学生支援金」

2022年度の寄付金は総額677,500円となり、新型コロナウイルス感染症の影響により経済的に修学困難な学生3人に奨学金を支給させていただきました。※本募金は募集を終了いたしました。多くの方々よりご支援を賜り心より感謝申し上げます。

北陸大学へのご支援

詳細は本学ホームページをご確認ください。

<https://www.hokuriku-u.ac.jp/bokin/>

北陸大学 寄付



2022年度卒業時アンケート結果

2022年度卒業生を対象に在学中の学修状況や満足度などを把握するため、卒業時アンケートを実施しました。

調査期間 2023年3月1日(水)～3月31日(金)

調査方法 WEBフォームで回答

回答状況

薬学部.....回答者数90人／卒業者数96人、回答率93.8%

経済経営学部.....回答者数229人／卒業者数294人、回答率77.9%

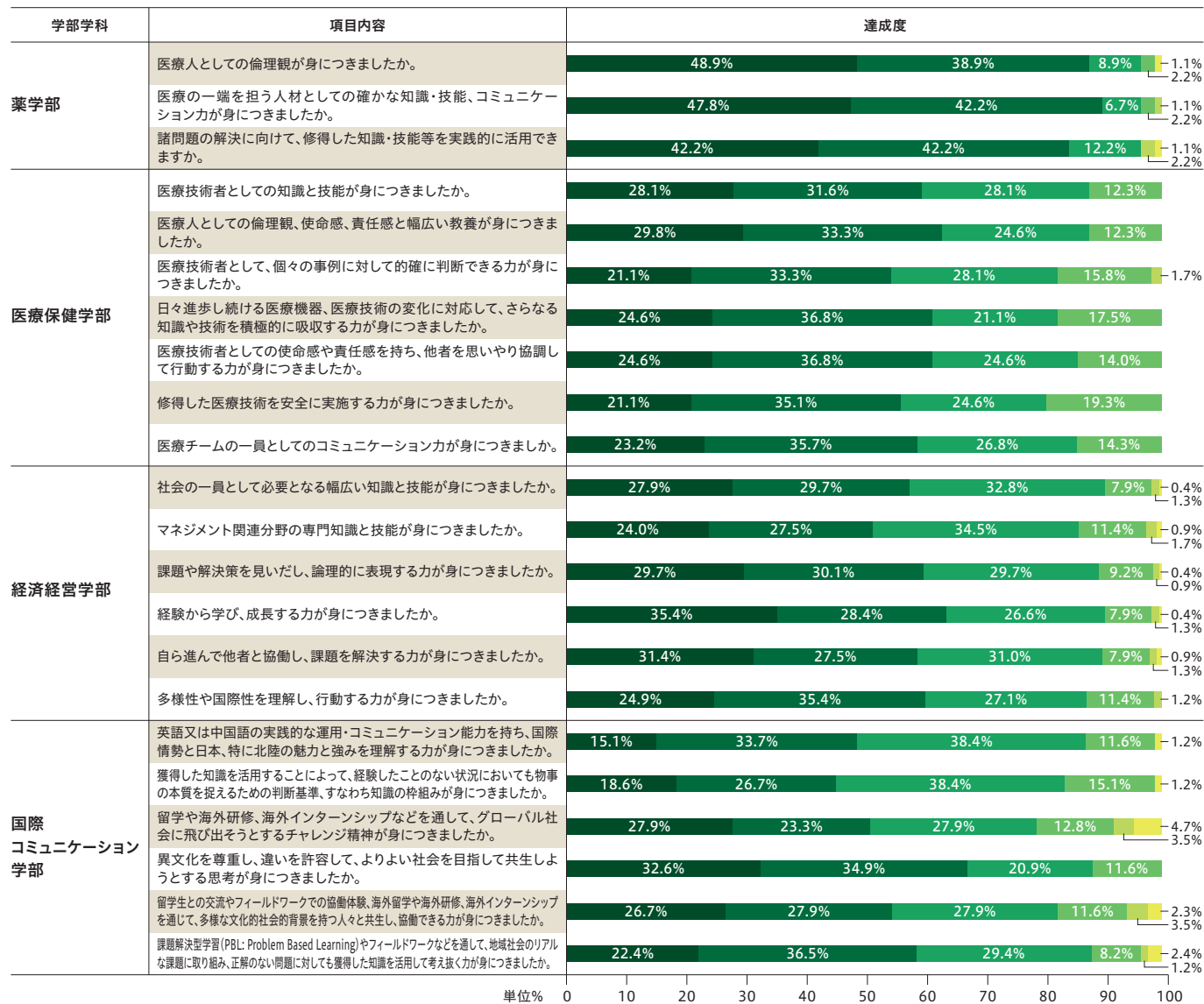
医療保健学部.....回答者数57人／卒業者数58人、回答率98.3%

国際コミュニケーション学部.....回答者数86人／卒業者数93人、回答率92.5%

全学部.....回答者数462人／卒業者数541人、回答率85.4%

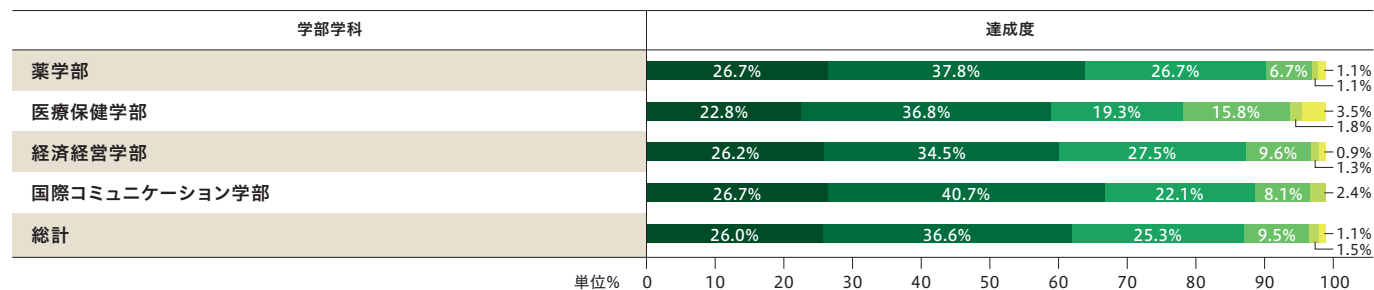
学部ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与方針)で掲げる項目が身につきましたか？

■かなり身についた ■身についた ■すこし身についた ■あまり身につけていない ■身につけていない ■まったく身につけていない



本学における学修や学生生活に満足しましたか？

■十分に満足 ■満足 ■すこし満足 ■やや不満 ■不満 ■かなり不満



47th 北大祭

10/14(土)15(日)開催!

テーマ ラフってる?
～非日常ごと連れ出して行こう～

今年度のテーマのラフ(Rough)には、「荒っぽいさま」、「大まかなさま」、「気取らない感じ」という意味があります。各国間での争い、人種問題、差別問題など、さまざまな場面で閉塞感や息苦しさ、緊張感に苛まれる現代。そんな中で開催される北大祭では、日々の“縛り”を少しでも解いてあげられるようなラフな気持ちで参加者を迎えたいと思います。また、ラフ(Laugh)には「声を出して笑う」という意味もあります。新型コロナウイルスの緩和措置に伴い、昨年まで規制されていた模擬店企画や学外団体との連携を復活させ、マスクを取ってたくさん笑って楽しんでほしいと思います。さらに、参加者はもちろん、「実行委員にもラフな気持ちで準備に関わってほしい」、「楽しんで制作してほしい」という思いを込めています。形式はコロナ前に戻すことになりますが、私たちの意識はコロナ禍を経験したからこそ作り上げられる北大祭に突き進むことにあります。サブタイトルにはそのような思いが込められています。当たり前の日常が戻りつつある今、自身が自由でゆとりを持った心を取り戻しているかを考えるきっかけになる学園祭でありたいと思っています。昨年までのコロナ禍での北大祭で学んだことを糧にして運営に邁進し、北大祭本来の盛り上がりを目指します。今年の北大祭は学生はもちろん、高校生や地域の方々、そして卒業生の皆様が楽しめる企画を準備しておりますので、ぜひお越しください。

第47回北陸大学学園実行委員長
国際コミュニケーション学部 心理社会学科 3年次生
後川 優志



北陸大学地域連携 × 地域社会

北陸大学 市民講座 2023

無料 事前予約制

北陸大学
地域連携センター



Tel 076-229-6111

Mail chiiki-g@hokuriku-u.ac.jp

講座名	講師	日時	場所
■ 腰痛予防に向けたカラダづくり	宮地 諒	8月26日(土) 13:30~15:00	しいのき迎賓館
■ 香りを科学する ～アロマの香りが睡眠やストレスの改善に及ぼす影響～	清水 慶久	9月 2日(土) 10:00~11:30	しいのき迎賓館
■ 認知症の予防について	合田 明生	9月 2日(土) 13:30~14:30	北陸大学 太陽が丘キャンパス
■ 白山・立山・富士山を巡る「三禅定」について	福江 充	9月 4日(月) 10:00~11:30	しいのき迎賓館
■ 薬局で支払う「クスリ代」～調剤報酬について～	大柳 賀津夫	9月12日(火) 13:30~15:00	しいのき迎賓館
■ 事実を見る目を養おう!	志田 義寧	9月12日(火) 18:00~19:30	しいのき迎賓館
■ 生活・健康・環境につなげる学びなおしサイエンス ～お水にまつわるエトセトラ編～	池田 啓一	9月13日(水) 10:00~11:30	しいのき迎賓館
■ 台湾をめぐる国際関係の見取り図	温井 鋼哲	9月13日(水) 13:30~15:00	しいのき迎賓館
■ 健康診断の結果がわかる! 検査値の見かた【貧血編】	関谷 暁子	9月19日(火) 13:30~15:00	しいのき迎賓館
■ 楽しく学ぶVRと観光	藤本 雄紀 日下 恭輔 田部田 晋	9月26日(火) 15:00~16:30	しいのき迎賓館
■ 【小学生対象】『夏休みこども企画』 小型ロボットを動かしてみよう【カラーコード編】	清水 慶久 服部 託夢 長原 三輝雄	8月19日(土) 10:00~11:30	北陸大学 太陽が丘キャンパス
■ 【小学生対象】『夏休みこども企画』 小型ロボットを動かしてみよう【プログラミング編】	清水 慶久 服部 託夢 長原 三輝雄	8月19日(土) 13:30~15:00	北陸大学 太陽が丘キャンパス
■ 【小学生対象】『夏休みこども企画』 楽しいから続けられる! 親子の英会話、はじめの一步	川村 拓也	9月 9日(土) 10:00~11:30	北陸大学 太陽が丘キャンパス

孔子学院

〔講座のご案内〕北陸大学孔子学院では一般社会人を対象とした有料の中国語講座及び中国文化講座を実施しています。

中国語講座は入門クラスから上級クラスまでレベルに応じたクラスを開講しております。また、受講生にしやすいように、北陸大学キャンパスのほか、四高記念館やオンラインでも中国語講座を実施しています。中国文化講座は「中国茶」、「漢方薬膳」、「中国語で金沢観光ガイド」、「中国人留学生との交流会」など多彩な内容で開講しています。2023年度秋期の講座は9月より募集を開始し、10月より順次開講します。ご興味のある方は、孔子学院ホームページをご確認ください。

孔子学院ホームページ <http://extension.hokuriku-u.ac.jp/koushi/>

お問い合わせ 北陸大学孔子学院 Tel 076-229-1150 Mail koushi-gakuin@hokuriku-u.ac.jp



詳しくは
こちら



編集・発行



薬学部 経済経営学部
国際コミュニケーション学部 医療保健学部

〒920-1180 石川県金沢市太陽が丘1-1 Tel 076-229-1161(代)

お問い合わせ

北陸大学同窓会事務局 (北陸大学内)

Mail jimukyoku@hokuriku-u-doso.org

住所変更等のご連絡は、卒業学部名を明記してご連絡ください。

〔最新情報配信中!〕



YouTube



Instagram



Facebook



LINE



Twitter



HP

